

薬剤耐性(AMR)対策と 抗菌薬の使用最適化

～AMRの現状と課題～

第1回公開シンポジウム

薬剤耐性(AMR)対策は、世界的な感染症対策の喫緊課題であり、既存抗菌薬の有効性を維持することが急務となっています。本シンポジウムは、「薬剤耐性(AMR)対策上有効な抗微生物薬の使用方法の最適化に資する研究(研究代表者:石澤啓介)」(令和7年度厚生労働科学研究費補助金)の開始を記念して開催いたします。全国における抗菌薬処方の実態や薬剤耐性率の推移など、薬剤耐性を取り巻く最新の状況と対策に関する知見を、第一線で活躍する研究者と共有し、今後のAMR対策の課題と展望について多角的に検討します。

日時 2026年
3月24日(火)
17:30～19:10

会場 藤井節郎記念医科学センター
1階ホール

※対面開催のみ

※本セミナーは、大学院特別講義を兼ねます。

17:30～17:40

オープニングリマックス 石澤 啓介 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 医学域 臨床薬理学分野 教授/
徳島大学病院 病院長補佐・薬剤部長・総合臨床研究センター部長)

17:40～18:10

一般講演 【司会】中野 哲志 (国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター)

「尿路感染症に対するフロモキシセフの有用性の評価」

新村 貴博 (徳島大学病院総合臨床研究センター 特任助教)

「小児における抗菌薬適正使用への介入が薬剤耐性に及ぼす影響： 全国データを用いた解析」

保阪 由美子 (国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター 主任研究員)

18:10～19:10

特別講演 【司会】石澤 啓介 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 医学域 臨床薬理学分野)

「薬剤耐性菌を取り巻く諸問題への対策」

大毛 宏喜 (広島大学病院感染症科 教授)

申込方法

参加を希望される方は、3月23日(月)までに下記URLまたは右のQRコードよりお申し込みをお願いします。

<https://forms.office.com/r/Vjv6Pgx9BQ>



お問い合わせ先

徳島大学病院総合臨床研究センター・新村貴博

088-615-8512 niimura@tokushima-u.ac.jp